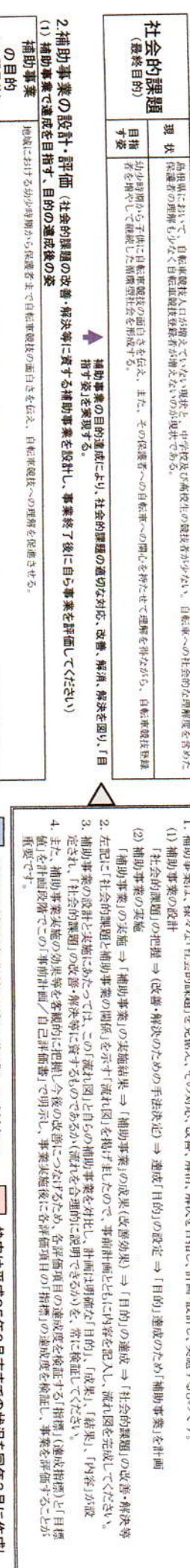


Table with columns: 補助事業者名, 事業項目名, 都道府県自転車競技連盟幼児対象事業, 委託の有無, 無, 委託比率, 無, 補助対象経費総額(千円), 360, 補助率, 2/3

【社会的課題と補助事業の関係 流れ図】
1.社会的課題(補助事業で改善・解決等を目指す社会的課題の現状と目指す姿を記入してください)
2.補助事業の設計・評価(社会的課題の改善・解決等に資する補助事業を設計し、事業終了後に自ら事業を評価してください)



※社会的課題と補助事業の関係(なぜこの補助事業を計画し、実施する必要があるのか?)
1. 補助事業は、様々な「社会的課題」を見据え、その対応、改善、解消、解決を目指す、計画・設計し、実施するための「社会的課題」の把握 → (改善・解決のための手法決定) ⇒ 達成「目的」の設定 ⇒ 「目的」達成のため「補助事業」を計画
(1) 補助事業の設計 「補助事業」の実施 ⇒ 「補助事業」の実施結果 ⇒ 「補助事業」の成果(改善効果) ⇒ 「目的」の達成 ⇒ 「社会的課題」の改善・解決等 「補助事業」の実施 ⇒ 「補助事業」の実施結果 ⇒ 「補助事業」の成果(改善効果) ⇒ 「目的」の達成 ⇒ 「社会的課題」の改善・解決等

Table for (2) 補助事業の事前計画. Columns: 評価項目, 補助金 交付要望時, 作成者, 計画変更時(最終計画), 作成者. Includes '事前計画' section.

Table for (3) 補助事業の自己評価. Columns: 自己評価 I, 自己評価 II. Includes '自己評価 I' and '自己評価 II' sections with detailed descriptions of the project's progress and outcomes.

Table for 事業内容. Columns: 事業内容, 実施体制, 実施計画, 実施結果. Includes '事業内容', '実施体制', '実施計画', and '実施結果' sections.

平成23年度 事前計画 / 自己評価書 (事業費)

(事業費)

枠内は補助事業終了後に作成してください。

枠内は平成25年2月までの状況を同年3月に作成してください。

(2) 補助事業の事前計画

評価項目	事前計画		計画変更時(最終計画)		自己評価 I	自己評価 II
	計画	実績	計画	実績		
C	補助事業により達成された成果の広報	(1) 地方新聞に2011チヤレンジボランティア大田の取材依頼とリポート掲載の依頼を行った (2) 本補助事業のホームページを作成し事業の状況を発信する。			(1) 地方新聞に2011チヤレンジボランティア大田の取材依頼を行ったが取材はなかったためリポートの掲載を断念してしまっていた。 (2) 本補助事業のホームページを作成し事業の状況を発信した。	<input type="checkbox"/>
	【上記】事業終了時 【下段】平成25年2月末時点	5ヶ所 ホームページの更新 ボランティア大田のホームページを運営するボランティア団体等のHPにリンクを張ってもらい情報を発信する。			(1) 配布する1000枚の開催要項兼申込チラシに、補助金による事業であることを紹介した。 (2) 2011チヤレンジボランティア大田の会場内2ヶ所に、補助金による事業であることを紹介した。 (3) ホームページのトップページに、ロゴを掲載して該当ホームページを貼るとともに本事業が補助金による事業であることを掲載した。 本補助事業のホームページを運営するボランティア団体等のHPにリンクを張ってもらい情報を発信する。	<input type="checkbox"/>
D	自己評価の体制	2011チヤレンジボランティア大田の大会終了後の1週間程度に島根県自転車競技連盟委員会にて事業評価会を開催予定である。 各機関の協賛・協賛結果は団体のホームページより結果を公表する。			2011チヤレンジボランティア大田の大会終了後の9月9日に島根県自転車競技連盟委員会にて事業評価会を開催し、事務局からの今後課題について議論できた。 評価結果は団体のホームページより結果を公表した。	<input type="checkbox"/>
	広報	JICAの協賛 オンライン補助金ポータルサイト「ボランティア大田」に掲載 この広報 【上記】事業終了時 【下段】平成25年2月末時点	(1) 地方新聞 (1)1000枚 (2) 有償掲載 (2)1000枚 (3) ホームページに掲載 (3)1ヶ所に掲載 ボランティア大田のホームページ		(1) 配布する1000枚の開催要項兼申込チラシに、補助金による事業であることを紹介した。 (2) 2011チヤレンジボランティア大田の会場内2ヶ所に、補助金による事業であることを紹介した。 (3) ホームページのトップページに、ロゴを掲載して該当ホームページを貼るとともに本事業が補助金による事業であることを掲載した。 本補助事業のホームページを運営するボランティア団体等のHPにリンクを張ってもらい情報を発信する。	<input type="checkbox"/>

(4) 補助事業の総括 I (自己評価 I: 補助事業終了時) 作成者 () 平成23年11月5日
 補助事業の終了にあたり、事業を振り返り、個々の評価項目の自己評価結果その他を勘案して、補助事業全体を総合的に自己評価してください。

総合評価

4

②総合所見 (補助事業を振り返り、下記項目について記入ください)	【実績】運営でマニュアルの整備とスタッフ体制の確立及び経験ができた。 【課題】参加された方の聞き取り調査で、パンク内を走りたくても、きつかけが無かったとか、なげもつと開催しないのかという反響があったことはニーズにマッチしており、今後の大会への期待感も感じることができた。	今回の事業で、優れていると評価できる点	今回の事業の課題・改善すべき点 【改善策】
事業全体の総合的感想	自転車競技場は利用の制約が少なくともあり、一般初心者対象の大会を開催できて成功と考えている。練習会の数を増やす案も出ており、スポーツの中での自転車競技として更なる普及活動を検討していきたい。	事業全体の総合的感想	事業実施で得るよからきた教訓(知識・知見)、その他、アテールしたい点等(あれば)
(5) 補助事業の総括 II (自己評価 II: 平成25年2月までの状況) 作成者 () 平成 年 月 日 平成25年2月末時点で振り返りを行い、下記の状態をご記入ください。	事業の目的(中間目標)、社会的課題(最終目標)の達成状況(必須)	事業の目的(中間目標)、社会的課題(最終目標)の達成状況(必須)	